

第48回「みんなのがん教室」開催報告

当院では、地域の皆さまにがんに関する一般的な知識を提供する場として、「みんなのがん教室」を年4回定期的に開催しています。

48回目の今回は、5名の専門医が性別特有のがんについてお話ししました。

第48回 みんなのがん教室

日時:12月19日(木)15:00~16:40

場所:諏訪赤十字病院 研修センター

参加者:67人

テーマ:「性別特有のがん(婦人科がん・前立腺がん)」

講師:泌尿器科 清河英雄 先生

産婦人科 高木靖 先生、今西俊明 先生、
横川裕美 先生、山口彩華 先生



泌尿器科の清河先生には、前立腺がんの検診、診断、治療などについてお話をいただきました。まとめでは、「50歳を過ぎたらPSA検査を受けましょう。また、がんになったとしても老化現象のひとつと捉え、治療のことは医師に任せて深刻になりすぎないようにしましょう」と、話がありました。

婦人科がんについては、高木先生から総論、今西先生から子宮体がん、横川先生から卵巣がん、山口先生から子宮頸がんについてお話をいただきました。まとめではそれぞれの医師から、「定期的に健康診断やがん検診を受けましょう。心配な症状があれば躊躇することなく、婦人科を受診しましょう」と、話がありました。

❖ 参加者の声を一部ご紹介します

- PSA検査の重要性がわかりました。がんは老化現象のひとつであるというお話に気持ちが和らぎました。
- HPVワクチンのお話が参考になりました。
- 定期的に健康診断を受け、がんを早期に発見することが大事だとわかりました。

★次回の開催予定★

日時:3月5日(木)15:00~16:30

場所:諏訪赤十字病院 2階 研修センター

テーマ:「脳腫瘍について」

当院の脳神経外科の医師がわかりやすくお話しします。